

# さかい〜統計情報館

The statistical report of Sakai City

Vol.33

今回の数字

100

作成日：令和3年9月22日

作成元：坂井市役所 情報統計課

TEL：0776-50-3027

FAX：0776-66-2935

MAIL:johotokei@city.fukui-sakai.lg.jp

## 〜坂井市の人口・世帯 令和2年国勢調査〜

令和2年10月1日を基準日として令和2年国勢調査が実施されました。皆様には調査へのご協力をいただき誠にありがとうございました。

国勢調査は、我が国に住んでいるすべての人と世帯を対象とする国の最も重要な統計調査です。国勢調査で得られた結果は行政施策やその他世帯を対象とした統計の標本設計、学研究など様々な分野に活用されています。

今回は「令和2年国勢調査速報」より坂井市の人口や世帯の状況についてご紹介します。



### ◇現在の坂井市の人口、世帯数

では現在の坂井市の人口を見てみましょう。

令和2年の坂井市の人口は 88,533人 で、前回調査（平成27年）より 1,747人 減少しました（-1.94%）。男女別では、男性 42,750人、女性 45,783人 でした。世帯数は 30,986世帯 で、前回調査より 1,532世帯 増加しています（+5.20%）。

（次ページに「市町別人口・世帯数表」）

市町別人口・世帯数（平成27年・令和2年）

	令和2年速報値				平成27年確定値			
	人口			世帯数	人口			世帯数
	男	女	人		男	女	人	
県計	767,433	374,072	393,361	290,983	786,740	381,474	405,266	279,687
市計	674,428	328,393	346,035	256,820	687,790	333,195	354,595	245,413
町計	93,005	45,679	47,326	34,163	98,950	48,279	50,671	34,274
福井市	262,501	127,883	134,618	104,317	265,904	128,892	137,012	99,872
敦賀市	64,302	31,800	32,502	27,791	66,165	32,558	33,607	26,545
小浜市	29,019	14,325	14,694	12,084	29,670	14,539	15,131	11,220
大野市	31,324	15,000	16,324	10,881	33,109	15,683	17,426	10,698
勝山市	22,180	10,588	11,592	7,521	24,125	11,478	12,647	7,703
鯖江市	68,363	33,324	35,039	23,826	68,284	33,105	35,179	22,335
あわら市	27,539	13,058	14,481	9,934	28,729	13,555	15,174	9,697
越前市	80,667	39,665	41,002	29,480	81,524	39,859	41,665	27,889
坂井市	88,533	42,750	45,783	30,986	90,280	43,526	46,754	29,454
永平寺町	18,980	9,231	9,749	7,257	19,883	9,621	10,262	7,276
池田町	2,424	1,197	1,227	951	2,638	1,250	1,388	902
南越前町	10,009	4,803	5,206	3,269	10,799	5,173	5,626	3,353
越前町	20,126	9,721	10,405	6,580	21,538	10,333	11,205	6,560
美浜町	9,202	4,618	4,584	3,738	9,914	4,988	4,926	3,899
高浜町	10,332	5,426	4,906	4,497	10,596	5,417	5,179	4,191
おおい町	7,913	3,971	3,942	3,014	8,325	4,201	4,124	3,222
若狭町	14,019	6,712	7,307	4,857	15,257	7,296	7,961	4,871

資料：令和2年国勢調査速報↑

◇ほかの市町と比べると…

坂井市の人口を福井県内の市町と比較してみましょう。

福井県内では、坂井市は福井市に次いで県内で2番目の人口を有しています。世帯数も同じく福井市に続き2番目です。

右の表を見ると県内のほとんどの市町において人口が減少していることがわかります（▲は負号）。福井県の人口は、平成12年の国勢調査をピークに連続で減少しており、坂井市の人口も平成17年の92,318人をピークに減少が続いています。

	人口	順位	人口増減数 (H27~R2年)	順位	人口増減率 (H27~R2年)	順位
県計	767,433		▲ 19,307		▲ 2.45	
市計	674,428		▲ 13,362		▲ 1.94	
町計	93,005		▲ 5,945		▲ 6.01	
福井市	262,501	1	▲ 3,403	17	▲ 1.28	3
敦賀市	64,302	5	▲ 1,863	15	▲ 2.82	7
小浜市	29,019	7	▲ 651	5	▲ 2.19	5
大野市	31,324	6	▲ 1,785	14	▲ 5.39	11
勝山市	22,180	9	▲ 1,945	16	▲ 8.06	15
鯖江市	68,363	4	79	1	0.12	1
あわら市	27,539	8	▲ 1,190	10	▲ 4.14	8
越前市	80,667	3	▲ 857	8	▲ 1.05	2
坂井市	88,533	2	▲ 1,747	13	▲ 1.94	4
永平寺町	18,980	11	▲ 903	9	▲ 4.54	9
池田町	2,424	17	▲ 214	2	▲ 8.11	16
南越前町	10,009	14	▲ 790	7	▲ 7.32	14
越前町	20,126	10	▲ 1,412	12	▲ 6.56	12
美浜町	9,202	15	▲ 712	6	▲ 7.18	13
高浜町	10,332	13	▲ 264	3	▲ 2.49	6
おおい町	7,913	16	▲ 412	4	▲ 4.95	10
若狭町	14,019	12	▲ 1,238	11	▲ 8.11	17

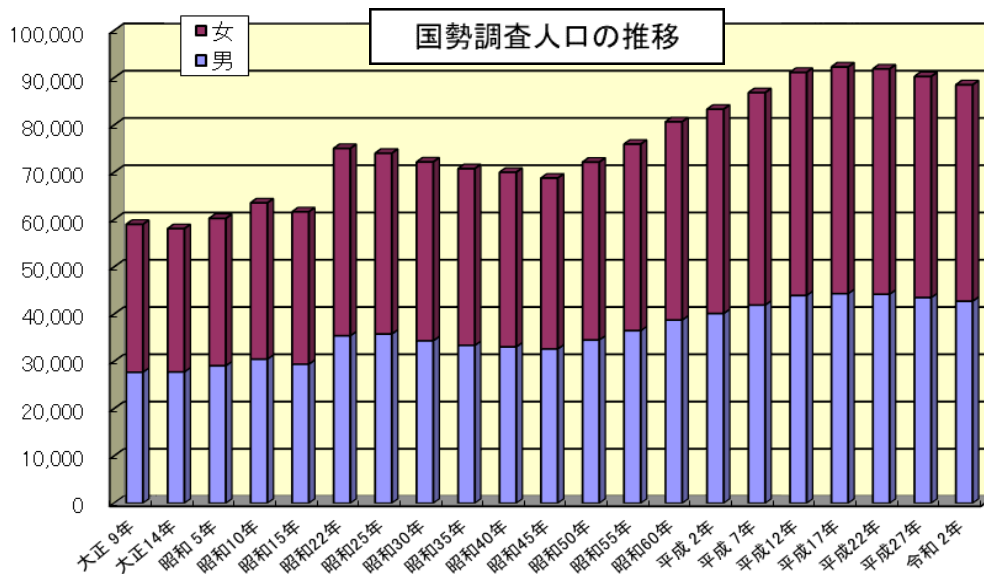
市町別の人口 資料：令和2年国勢調査速報↑

## ◇100 年前の坂井市

大正 9 年（1920 年）に第 1 回目が実施された国勢調査は、令和 2 年（2020 年）で 100 年の節目を迎えました。

記念すべき 100 年目ということで大正 9 年に行われた第 1 回目時点での坂井市の人口についてご紹介します。

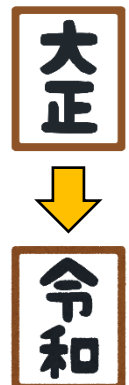
下のグラフは大正 9 年から令和 2 年までの国勢調査人口です。第 1 回目の国勢調査が行われた大正 9 年の坂井市（当時の三国町、丸岡町、春江町、坂井町の合計）の人口は 59,020 人でした。また男女別では、男性 27,726 人、女性 31,294 人でした。



出典：坂井市統計年報を基に作成↑  
(令和 2 年は速報値)

## ◇100 年でどう変わった？

坂井市の人口	総人口	男性	女性
大正 9 年	59,020 人	27,726 人 (47.0%)	31,294 人 (53.0%)
令和 2 年	88,533 人	42,750 人 (48.3%)	45,783 人 (51.7%)
令和 2 年と大正 9 年の差	+29,513 人	+15,024 人	+14,489 人



では、100 年間でどれくらい人口の変化があったのでしょうか。

令和 2 年と大正 9 年を比べてみると人口の差は 29,513 人、約 3 万人の増加となっています。男女別にみると男性が 15,024 人増加、女性が 14,489 人増加となっており、男性の

ほうがより増加しています。また男女構成比では大正9年が男性47.0%女性53.0%、令和2年が男性48.3%女性51.7%となりました。100年前より男女構成は均等になっています。ちなみに、この100年で日本全体の人口は約5600万人から約1億2700万人になり、2倍以上になりました。日本全体と比べると坂井市は変化が緩やかなようです。

## ◇国勢調査の豆知識

令和2年で100年目を迎えた国勢調査。そんな国勢調査に関する豆知識や100年前の姿を少しご紹介します。

### ☆国勢調査の期日はなぜ10月1日?

「冬は積雪が深く」、「夏は炎熱が激しく」、「春は旅行遊山するもの多く」と秋に絞られ、「比較的人口の分布が常態であり、全人口の大半を占める農業従事者にとっては必ずしも農繁期でなく、かつ1年の4分の3を経過した10月1日をもって最も適当な調査の期日と決めたと第1回報告書にあります。今日まで全国一斉に行うこの調査日だけは変わっていません。

### ☆調査項目は現在と違う?

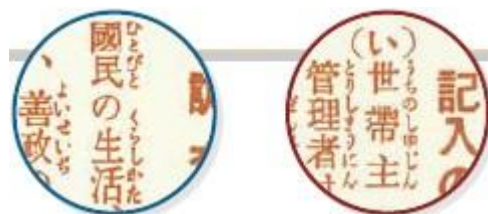
第1回当時の申告事項は8項目とシンプルでした。令和2年度の国勢調査では19項目になっており、より詳しいことがわかるようになりました。

当時の調査票のふりがな

(総務省：国勢調査100年のあゆみ) ↓

### ☆時代に即した調査票

当時の調査票は時代に即した工夫が施されていました。ふりがなは漢字の読みではなく「国民=ひとびと」、「生活=くらしかた」、「世帯主=うちの主人」など、明治以降につくられた熟語など当時なじみのない言葉を一般住民が理解できるよう言い換えられています。



### ☆当時の平均寿命

第1回目が行われた当時の平均寿命は男性が42.06歳、女性が43.20歳でした。令和2年の平均寿命は男性が81.64歳、女性が87.74歳となっており、100年で平均寿命は大きく延び、女性は2倍以上にもなっています。

### ☆国勢調査100年を記念した切手

令和2年9月1日、郵便局では国勢調査100年目の節目を記念して特殊切手が発売されました。大正と令和をデザインした切手になっています。大正と現代の人々やスマートフォン回答、昔の計数機装置など時代を反映したものが描かれています。

☆今回の数字の答え☆：第1回国勢調査から最新の国勢調査までの年数（大正9年から令和2年）